2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社焼肉坂井ホールディングス			上場取引所	東
コ ー ド 番 号	2694		URL	https://ys-holdings.co.jp	
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	髙橋　仁志		
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理本部長	（氏名）	山下　淳	TEL	052-910-1729
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日		―	

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	12,313	5.7	126	―	95	24.5	21	281.6
2026年３月期中間期	11,647	2.4	△6	―	76	△37.7	5	△95.3

（注）包括利益　2027年３月期中間期　22百万円（ 268.3%）　2026年３月期中間期　6百万円（ △94.9%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	0.09	―
2026年３月期中間期	0.02	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	18,390	6,157	33.5
2026年３月期	17,534	6,233	35.6

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　6,157百万円　　2026年３月期　6,233百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	0.50	0.50
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	―	―

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,574	5.5	399	153.7	343	41.0	107	―	0.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	239,866,162株	2026年３月期	239,866,162株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	3,835,695株	2026年３月期	4,118,645株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	235,854,196株	2026年３月期中間期	235,554,271株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料２ページ「１．当中間決算に決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続していること等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価高騰の長期化による個人消費の伸び悩みに加え、地政学リスクの長期化やアメリカの通商政策による影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。外食業界におきましては、インバウンド需要を背景に外食需要は堅調に推移したものの、原材料価格や物流費、人件費、水光熱費等の高騰により、極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、特に首都圏を中心に居酒屋事業及び寿司事業において、８月から９月にかけて台風の接近や大雨等の天候不順が続いたことが業績の下押し要因となりました。また、日常食・ファーストフード事業においては、７月に発生した令和８年熊本地震の影響により熊本地区の店舗が休業を余儀なくされたものの、新規出店した店舗や改装した店舗の業績が堅調に推移し、休業による業績への影響を補いました。加えて、夏季休暇期間や９月の連休における行楽需要等も背景に、主力である焼肉事業をはじめ、日常食・ファーストフード事業においても、当中間連結会計期間の業績は堅調に推移いたしました。

一方、連結子会社では、特に株式会社壁の穴が運営するスパゲティ専門店「壁の穴」におきまして、2025年３月から実施しておりますロゴマークやメニューを一新する等のリブランディング効果等により、売上高が大幅に増加いたしました。また、同社が運営するイタリアン業態の「ブコ ディ ムーロ」や「バーチョ ディ ジュリエッタ」、うどん業態の「饂飩の四國」におきましても、業績は堅調に推移いたしました。

新規出店の取り組みといたしましては、日常食・ファーストフード事業において、博多天麩羅「あげてんや」の「イオンモール今治新都市店」を７月に出店いたしました。引き続き、主力事業への集中的な投資を行いながらも成長業態への投資を行い、収益力の拡大及び強化を図ってまいります。

今後も当社グループといたしましては、焼肉事業を中心に、寿司事業、居酒屋事業、日常食・ファーストフード事業など多様な事業を運営する強みを活かしつつ、より安心・安全な商品提供を心掛け、お客様にご満足いただける店舗づくりに努めることで、安定的な発展と業績回復に取り組んでまいります。

当中間連結会計期間における当社グループの直営店舗数は、契約終了及び不採算店の整理に伴い５店舗を閉店した一方で、１店舗の新規出店を実施し、286店舗となりました。なお、FC155店舗を加えた総店舗数は計441店舗となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間におきましては、売上高123億13百万円（前年同期比5.7％増）、営業利益１億26百万円（前年同期は営業損失６百万円）、経常利益95百万円（前年同期比24.5％増）、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、21百万円（前年同期比281.6％増）となりました。

なお、当社グループは「外食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産額は、183億90百万円となり、前連結会計年度末と比較し、８億55百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債総額は、122億32百万円となり、前連結会計年度末と比較し、９億31百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産額は、61億57百万円となり、前連結会計年度末と比較し、75百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により増加した一方で、資本剰余金が配当金の支払いにより減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月15日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,232,425	6,012,412
売掛金	703,548	604,642
商品及び製品	25,600	29,423
原材料及び貯蔵品	295,445	273,695
１年内回収予定の関係会社長期貸付金	30,000	30,000
その他	612,194	609,904
貸倒引当金	△15,623	△15,217
流動資産合計	6,883,590	7,544,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,886,505	3,027,440
土地	3,675,619	3,675,619
その他（純額）	387,465	438,468
有形固定資産合計	6,949,590	7,141,529
無形固定資産		
のれん	172,629	141,805
その他	107,430	106,396
無形固定資産合計	280,059	248,201
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	240,000	240,000
敷金及び保証金	2,151,107	2,129,376
その他	1,448,171	1,503,980
貸倒引当金	△418,065	△417,603
投資その他の資産合計	3,421,214	3,455,753
固定資産合計	10,650,864	10,845,483
資産合計	17,534,454	18,390,343
負債の部		
流動負債		
買掛金	905,361	755,264
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,957,423	2,215,854
未払法人税等	119,610	66,454
引当金	63,055	64,257
資産除去債務	18,424	25,999
その他	1,477,718	1,408,075
流動負債合計	4,841,594	4,835,904
固定負債		
長期借入金	5,196,986	6,143,692
退職給付に係る負債	9,480	9,480
資産除去債務	869,211	860,876
その他	383,274	382,446
固定負債合計	6,458,954	7,396,496
負債合計	11,300,548	12,232,401

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	6,627,546	6,489,363
利益剰余金	88,775	110,086
自己株式	△583,887	△543,771
株主資本合計	6,232,434	6,155,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,472	2,263
その他の包括利益累計額合計	1,472	2,263
純資産合計	6,233,906	6,157,942
負債純資産合計	17,534,454	18,390,343

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	11,647,894	12,313,103
売上原価	3,814,328	4,037,726
売上総利益	7,833,565	8,275,376
販売費及び一般管理費	7,840,348	8,148,384
営業利益又は営業損失（△）	△6,782	126,991
営業外収益		
受取利息	8,697	10,764
受取配当金	516	2,261
業務受託料	16,554	15,477
受取解約金	15,073	1,696
受取保険金	74,272	314
助成金収入	313	500
持分法による投資利益	9,280	22,170
その他	12,424	14,705
営業外収益合計	137,132	67,890
営業外費用		
支払利息	39,005	64,921
貸倒引当金繰入額	2,509	△7
支払手数料	9,252	28,000
為替差損	1,137	4,654
その他	1,844	1,945
営業外費用合計	53,749	99,513
経常利益	76,600	95,368
特別利益		
固定資産売却益	－	1,054
投資有価証券売却益	－	500
特別利益合計	－	1,554
特別損失		
固定資産除却損	1,101	0
店舗閉鎖損失	479	－
店舗閉鎖損失引当金繰入額	△1,159	5,346
減損損失	3,587	5,051
災害による損失	－	8,782
特別損失合計	4,008	19,181
税金等調整前中間純利益	72,591	77,741
法人税、住民税及び事業税	84,441	70,540
法人税等調整額	△17,618	△14,110
法人税等合計	66,823	56,430
中間純利益	5,768	21,311
非支配株主に帰属する中間純利益	183	－
親会社株主に帰属する中間純利益	5,585	21,311

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	5,768	21,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232	791
その他の包括利益合計	232	791
中間包括利益	6,001	22,102
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	5,818	22,102
非支配株主に係る中間包括利益	183	－

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。